

図書館だより

司書の目 ~ 本の中の司書たち ~



本の虫、読書の水先案内人、
書庫の番人...

あなたは「司書」という職業から何を
イメージしますか？

イメージ 「本がたくさん読めるんでしょ
う？」

～確かに、調査相談や選書のために膨大な
活字を追っておりますが、全て仕事のための
読書。趣味の読書に使える時間は他の職業人
と変わりません。

イメージ 「優雅なお仕事ですね。」

～快適な読書環境を守り、気持ちよく図書
館をご利用いただくために、精一杯優雅に振
る舞っておりますが、一度窓口を離れば...。
本の重量、書庫の埃やカビとの戦いの日々で
す。

イメージ 「特殊な仕事だから、色々おも
しろいエピソードがあるのでは？」

～それはもう！色々な方とお会いする職業
ですので。司書が主人公の物語もあるくらい
です。私の話も野暮ですので、物語の中の同
輩たちに語っていただきましょう。

『おさがしの本は』

(門井慶喜 / 著 光文社 2009) より



N市立図書館司書 調査相談課

和久山隆彦司書の場合

生真面目で堅物で融通が利かなくて...、そ
こが欠点かつチャームポイントである隆彦さ
ん。お相手するのは女子大生から市長まで。
司書が職業的知識をフル活用して、窓口を持
ち込まれたあらゆる難題を片付けます。



「レファレンス・カウンターは調査を助
ける存在です。調査そのものは相談者自身
がしなければならない。それと同様、書物とい
うものは、ただ人間を助けるだけの存在なの
です。最終的な問題の解決はあくまでも人間
が行わなければならない」 隆彦さんの言葉
には司書の信念が凝縮されています。謎解き
を楽しみながら、本探しの技術にもご注目く
ださい。

『つづきの図書館』

(柏葉幸子 / 作 山本容子 / 絵 講談社 2010) より



四方市立図書館下町分館司書

山上桃司書の場合

来館者の探しもののお手伝いは司書の重要
な役割ですが、時には一筋縄ではいかない相
談者が来ることも。新米司書の桃さんがお相
手するのは、本から抜け出した裸の王様やあ
まのじゃくです。本の「つづき」ならぬ、借
り主の「つづき」を心配してやってきた彼ら
のために奔走するうちに、桃さんは町の司書
として根を張り、自分の居場所を見つけてい
きます。

司書は、本と人をつなぐ仕事とも言われて
いますが、本にも人と人をつなげる力がある
のではないのでしょうか。本の発する声を聞き、
誰かに届けることができたなら、素敵なこと
です。

物語を読みながら、司書の日常をもっと覗
いてみませんか。

・・・フィクションでしょう？とおっしゃるそ
このあなた。「事実は小説より奇なり。」

(在)



春

4月には子どもの読書活動を推進する日や週間が制定されています。

子どもの時から本に親しみ、本を読む楽しさを知ること、心を豊かにするとともに、物ごとを正しく判断する力が身につきます。本を読み、読んで考え、考えて行動する。それは生きる力につながります。

読書週間などは、子どもの読書活動を推進するためにどのような努力をしたら良いのか考える良い機会です。大人は良い本を与えるだけでなく、子どもの身近にいつも本があるように配慮し、毎日短い時間でも本に触れるよう、読んであげたり、読むのを聞いてあげたり。何より、大切なことは大人自らが読書する姿を子どもに見せることです。

そこで、栃木県では家庭で読書習慣を共有する、家読（うちどく）を推奨しています。

4月2日は、国際子どもの本の日

国際児童図書評議会（IBBY）は1967年に、童話作家アンデルセンの誕生日である4月2日を「国際子どもの本の日」に定め、世界中に子どもの本の充実と普及に励むことを呼びかけています。

*参照 日本国際児童図書評議会（JBBY）
ホームページ <http://www.jbby.org/>

4月23日は、世界本の日

スペインの祝祭「サン・ジョルディの日」であり、また、シェイクスピアとセルバンテスの命日でもある4月23日は文学に縁の深い日として、読書や出版の促進を目的に1995年11月にユネスコ総会で「世界本と著作権の日」が制定され、翌1996年4月から国際出版連合が「世界本の日」を施行しました。

日本書店組合では、「サン・ジョルディの日」の男性は女性に花を、女性は男性に本を贈る風習に由来して、この日を本を贈る日として宣伝普及しています。

*参照 日本書店組合連合会ホームページ
http://www.shoten.co.jp/nisho/bookday/bookday_index.asp

4月23日～5月12日は、 こどもの読書週間

こどもたちにもっと本を、もっと本を読む場所をとの願いから、「こどもの読書週間」は1959年に誕生しました。子どもの読書への関心の高まりを受けて、「子ども読書年」である2000より現在の4月23日（世界本の日・子ども読書の日）～5月12日に期間を延長しました。

2012年は第54回となり、今年の標語は『君と未来をつなぐ本』です。

*参照 社団法人 読書推進運動協議会ホームページ
<http://www.dokusyo.or.jp/>

4月23日は、子ども読書の日

国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるために、2001年12月12日に公布された「子どもの読書活動推進法」第10条の規定により、「子ども読書の日」を4月23日に決めました。

*参照 子どもの読書活動推進ホームページ
文部科学省
http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/dokusyo/shupan/030301.htm

家読のすすめ

うちどく



家読（うちどく）って？

家庭読書の略語です。家族で本を読んで感想を話し合ったり、好きな本をすすめあったり、読書習慣を共有することでコミュニケーションを図り、家族の絆を強める取組です。本を話題にすることで、家族の会話が広がり、「こんなこと考えていたんだ！」といった新しい発見もあるかもしれません。

どんなことをするの？

家読（うちどく）にむずかしいいきまりはありません。

- ・ 家族で同じ本を読む
- ・ 家読（うちどく）の日、時間を決めてみんなで読む
- ・ 読んだ本の感想をみんなで話し合う
- ・ 自分のおすすめの本を教えてあげる
- ・ 家族に本を読んであげる

本を読んで、「おもしろかった！」という気持ちを家族や身近な人に伝えてみましょう。家族で本を楽しむことができれば、それが家読（うちどく）です。（^^）b
それぞれのご家庭にあった家読（うちどく）スタイルをつくってみてはいかがでしょうか。

おすすめの本に関するホームページ



栃木県では、県内の小・中学生を対象に行った「家族に読んでもらいたいおすすめの本」のアンケート結果を参考に、大人も一緒に楽しめる本のリスト『家読@とちぎ』を作成しましたぜひ、ご活用ください。

* 家読（うちどく）のすすめ 栃木県教育委員会事務局 生涯学習課
<http://www.pref.tochigi.lg.jp/m06/tosyokandokusyo/utidoku/utidoku.html>

そのほか

* とちぎの子どもが薦める本のリスト 栃木県教育委員会事務局 生涯学習課
<http://www.pref.tochigi.lg.jp/m06/education/shougai/suishinjigyuu/rist.html>

* 栃木県優良推奨図書のご案内 栃木県青少年男女共同参画課、栃木県立図書館
<http://www.lib.pref.tochigi.jp/dl/h23yuuryoutosho.pdf>

仮図書館エントランス

ミニ展示 海外の絵本 オズボーン・コレクションの紹介

オズボーン・コレクションを復刻出版した絵本を展示します。

オズボーン・コレクションとは、カナダの州立トロント公共図書館のコレクションの一つで、16世紀から1910年までに出版された児童古書を収集しています。

イギリスのエドガー・オズボーン氏は妻とともに子どもの頃に親しんだ絵本から始まり、16世紀からの児童古書を収集し、その数は約2千冊に及びました

オズボーン氏が同図書館を来訪した際、先駆的な児童サービス活動に感銘を受け、また、カナダの人々にイギリスの児童図書を紹介したいとの考えから、収集してきた古書を1949年に同図書館に寄贈したことでコレクションが誕生しました。

海外の絵本の美しく描かれた表紙絵・挿絵や意匠を凝らした教育用アルファベットカードなど、ご覧ください。

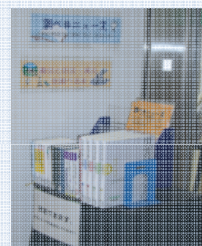
仮図書館ロビー

新着図書コーナー

新着図書を順次ロビーの一角に配置します。どうぞ、手にとってご覧いただき、ご利用ください。

「調べるニュース」 コーナー

テーマに関連する図書を案内チラシとともに配置します。調べ物にお役立てください。



調べるニュース（話題本コーナー）

～仕事や日常生活に役立つ資料の「探し方」をご紹介します～

4・5月のテーマは、『地域振興と観光を調べる』です。

5月22日、東京スカイツリーの開業にあわせて、本県初のアンテナショップ「とちまるショップ」がオープンします。栃木県では現在、観光立県を目指し、自然環境や地場産業・食など、あらゆる地域資源を活用した誘客や、産学官、異業種が連携した多角的な取組が進められています。

産業として、また学問としての観光と地域振興について調べてみませんか。

図書館だより

第335号

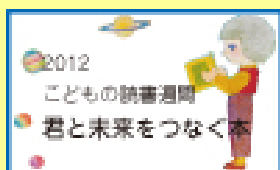
発行者

栃木県立図書館

宇都宮市塙田1-3-23

発行日

平成24年4月1日



ご意見ご要望等の連絡先

管理課:028-622-5111

調査相談課:028-622-5112

資料課:028-622-0105

企画協力課:028-622-5113

Eメール:tochilib@lib.pref.tochigi.jp

ホームページ:http://www.lib.pref.tochigi.jp/